

事前評価チェックシート

計画の名称： 茨城県における総合的な土砂災害対策の推進（防災・安全）（重点）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性【茨城県総合計画(改定)「いきいきいばらき生活大県プラン」(H30~R3)】	○
I. 目標の妥当性	
②地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の整合性）【茨城県における土砂災害対策において、社会資本整備重点計画に沿った、砂防関係施設の戦略的な維持管理・更新及び、激甚化する土砂災害対策に対するリスク軽減を行う】	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性【事業着手済みの要配慮者利用施設を保全対象としている箇所を概成させる】【長寿命化計画に基づいて、健全度Cとなっている箇所を概成させる】【LCCを考慮した長寿命化計画を砂防関係事業ごとに策定する】	○
II. 計画の効果・効率性	
②定量的指標の明瞭性【長寿命化計画を策定する砂防関係事業数】【長寿命化計画に基づいて、健全度Cとなっている箇所の内、概成した箇所数】【LCCを考慮した長寿命化計画を策定した砂防関係事業数】	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性【重点的な整備等を行うことにより、激甚化する土砂災害に対するリスクを軽減することができる】	○
II. 計画の効果・効率性	
④事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性【土砂災害に強い県土を作るとともに、安心安全な県民生活の確保を図る】	○
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性）【要配慮者利用施設を保全対象としている箇所等、比較的優先度の高い箇所において事業を実施している】	○
III. 計画の実現可能性	
②地元の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性）【近年、集中豪雨が多発し、全国各地で大きな被害が発生していることから、砂防関係施設の整備要望が数多く出てきている】	○